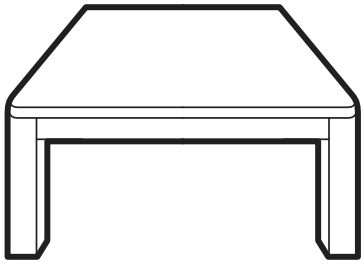
KOIZUMI

日本国内専用
Use only in Japan

家庭用

コイズミ家具調こたつ
取扱説明書
（保証書付）



型　番
KTR-34264

このたびはコイズミ家具調こたつをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みください。なお、この取扱説明書には保証書が付いています。お読みになった後は、大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意……1～3
知っておいていただきたいこと…4
注意していただきたいこと…5
付属品を確認する……6
こたつを組み立てる……7
こたつとして使う……8
つぎ脚について……9
ヒーターユニットについて…9
テーブルとして使う ……10
仕様 ……10
お手入れのしかた ……11
点検・修理を販売店に依頼する場合…11
アフターサービスについて…12
お客様の個人情報のお取り扱いについて…12
保証・無料修理規定……14
保証書 ……15
お客様相談窓口 ……15

安全上のご注意

＊ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
＊ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「危険」「警告」「注意」の３つに区分しています。いずれも安全に関する内容ですので、必ず守ってください。

表示と意味は次のようになっています。

⚠危険	誤った取り扱いをしたときに、死亡または重傷を負う危険性がきわめて高いもの
⚠警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの
⚠注意	誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり物的損害の可能性があるもの

絵表示の例

は、してはいけない **「禁止」**の内容です	**一般的な禁止**　**分解禁止**　**水ぬれ禁止**
は、必ず実行していただく **「強制」**の内容です	**必ず行う**　**電源プラグを抜く**

＊お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

⚠ 危　険

●低温やけどや脱水症状をおこす恐れあり。
次のような方がお使いのときは、特に注意する。

- **乳幼児・自分で温度調節のできない方・皮膚感覚の弱い方**
- **お子様・お年寄り・ご病人**
- **ねむけをさそう薬(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方**
- **深酒をされた方・疲労の激しい方**

使用温度を低めにし、ときどき体を動かすなど使用状態に異常がないか、常に周囲の方が注意してください。

40℃～60℃の比較的低い温度でも、皮膚の同じ場所を長時間暖めると、赤い斑点や水ぶくれができることがあります。これが低温やけどです。

※万一、低温やけどをされたときは、直ちに専門医の診断を受けてください。

●就寝用に使用しない。
低温やけどや熱中症（脱水症状など）の恐れがあります。

⚠ 警　告

●**改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理を行わない。**
火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「お客様相談窓口」にご相談ください。

●**電源コードを傷付ける・加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・束ねて使用する・こたつの脚に巻き付けて使用する・高温部に近づける・重い物や保温性のよい物を載せる・はさみ込むなどしない。**
電源コードが損傷し、火災・感電の原因となります。

●**電源コードや電源プラグ、プラグ刃などが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。**
感電・ショート・発火の原因となります。

●**器具用プラグにピンやごみを付着させない。**
感電・ショート・発火の原因となります。

●**梱包材を子供の手の届く場所に置かない。**
口や鼻をふさいだり、口に入れるなどして窒息する恐れがあります。

●**内部やすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。**
感電や異常動作してけがをすることがあります。

●**業務用として使用しない。また、不特定多数の人が使用する場所に置かない。**
連続過負荷による故障の恐れがあります。

●**タコ足配線はしない。**
過熱や発火の原因となります。

●**必ず製品専用のヒーターユニットおよびコントローラー付電源コードを使用する。**
感電・ショートの原因となります。

●**延長コードは使用せず、定格15A以上のコンセントを単独で使用する。**
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

●**電源プラグは、コンセントの奥までしっかり差し込む。**
感電･ショート･発煙･発火の恐れがあります。

●**電源は、AC100Vコンセントを使用する。（日本国内専用）**
火災・感電の原因となります。

●**電源プラグは清潔にする。刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭く。**
火災の原因となります。

●**乳幼児が器具用プラグをなめないよう、周囲の方が注意する。**
感電の恐れがあります。

●**ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。**
感電の原因となります。

⚠ 注　意

●**電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。**
感電やショートして発火することがあります。

●**電源コードはコードフックに固定して使用する。**
電源コードが傷むと火災・ショートの原因となります。

●**使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。**
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。

●**コントローラーをこたつの中に入れて使用したり、コントローラーの上にふとんをかけるなど、温度の高い場所に置かない。**
保護回路がはたらき、電源ランプが消え、通電停止します。コントローラー内部の温度が下がると、自動的に電源ランプが点灯し、通電が再開されます。

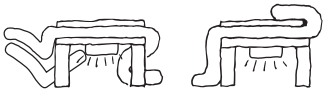
⚠ 注　意

●ファンヒーターから温風をダクトでこたつに送り込まない。
故障・過熱・火災の原因となります。

●使用中はヒーターユニットに触れない。
けがや、やけどの原因となります。

●脚をはずしたり、逆さにしたり、立てたりして、使用しない。
火災の原因となります。

●ふとんや座イスをやぐらの中に押し込んだり、半開きの状態で使用しない。
火災の原因となります。



●座ぶとんや衣類などを中に入れたり、洗濯物などを乾燥させない。
火災の原因となります。

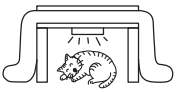
●移動の際は、床面を引きずったり、押したりしない。
床の傷や、脚の破損の原因となります。
ふとんをご使用でない場合も同様、移動の際は天板だけを持たずにやぐら(木枠)を持って移動してください。

●スプレー缶などを本体の中に入れない。
爆発や火災・やけどの原因となります。

●コントローラーに衝撃を与えない。
故障の原因となります。

●天板がぬれたまま、長時間放置しない。
ぬれたままの布巾、ぬれたカップなどを置いたままにすると、天板が変色、変形する恐れがありますので、ご注意ください。
天板がぬれた場合は、乾いた布巾などで速やかに拭き取ってください。

●ペットをこたつに入れない。
ペットがけがややけどをする恐れがあります。
電源コードや本体を傷付け、感電・ショート・発火の原因となります。



●携帯電話、モバイルバッテリーなどをこたつの中に置かない。
熱でバッテリー破損の原因となり、故障や事故の原因となります。

●他の熱器具との併用はしない。
過熱・火災の原因となります。

●ヒーターユニットをはずして他の目的に使用しない。
火災の原因となります。

●コントローラーを暖房器具の近くに置かない。
火災の原因となります。

●天板の上に乗らない。
けがの原因となります。

●ビニールクロスなどをテーブルに密着させて使用しない。
天板の塗装が傷んだり変色したりする恐れがあります。

●コントローラーに水やお茶をこぼさない。
万一こぼしたときは、過熱の恐れがありますので、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。

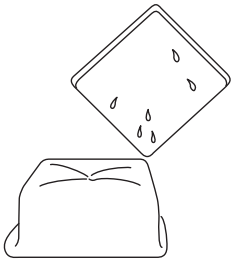
●天板に熱い物を置かない。お湯やお茶などをこぼさない。
変色の恐れがあります。

知っておいていただきたいこと

低温やけどについて

普通のやけどは、火や熱湯などの高温な物に皮膚が触れておこりますが、40℃～60℃の比較的低い温度においても皮膚の同じところを長時間暖めていると赤い斑点や水ぶくれができることがあります。これが低温やけどです。万一、低温やけどをされたときは、直ちに専門医の診断を受けてください。

■お部屋の温度が低いときや湿度が高いときに、ふとんの中の湿気が蒸発して、天板の裏面に水滴が付くことがあります



その場合は、タオルなどで拭き取ってください。
結露がひどい場合は次のような方法が効果的です。

●ふとんを充分に乾かす。　●除湿機などで室内を乾燥させる。
●天板とふとんの間に木綿のバスタオルなど吸湿のよい物を敷く。

■初めてご使用になる場合のにおいについて

塗料のにおいがすることがありますが、ご使用とともに無くなります。

■雑音防止について

ラジオ・ラジカセ・補聴器・電話・パソコンなどをテーブルの上やテーブルに近づけて使用すると雑音が入ることがあります。テーブルおよびコントローラーから、必ず50cm以上離してご使用ください。
また、同一コンセントでのご使用はおさけください。

■脚のゆるみにご注意ください

ご使用とともにゆるむ場合がありますので、ときどきご確認の上脚取付ボルトを充分に締め付けてください。
モンキーレンチなどの工具を使用されますと、ネジ山がつぶれることがありますのでご注意ください。

■天板について

熱いやかんなどを直接置いたり、食器の底などザラついた物でこすったり、強い衝撃を与えないでください。
変色や傷の原因となります。

■電源コードのお取り扱いについて

電源コードを踏んだり、引っ張ったりして電源コードの被覆に異常があれば、断線・ショートの原因となります。お買い上げの販売店に点検整備をご依頼ください。

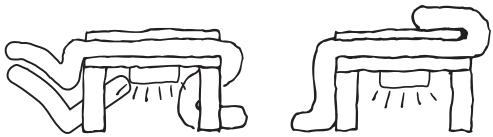
■コントローラーについて

●コントローラーをこたつの中に入れて使用したり、上にふとんなどをかけたりしないでください。また、他の熱器具から離して使用してください。コントローラーの温度が上昇する原因となります。コントローラーの温度が高くなると保護回路がはたらき、電源が切れて電源ランプが消えます。温度が下がると、電源が入って電源ランプが点灯します。
●内部の電子部品の温度上昇（約50℃）により、コントローラーが少し熱くなりますが、異常ではありません。

注意していただきたいこと

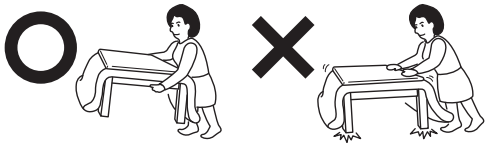
■ **ふとんや座イスをやぐらの中に押し込んだり、半開きの状態で使用しないでください。**

火災の原因となります。



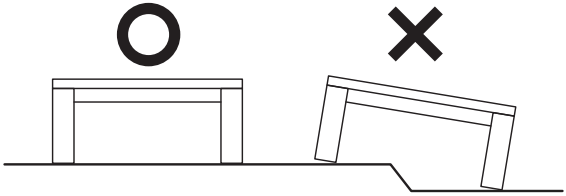
■ **移動するときは必ず木枠部分を持って、持ち上げて移動してください。**

天板だけを持って持ち上げないでください。



■ **凹凸や段差のない安定した場所に置いてください。**

傾いたりしていると故障や事故の原因となります。



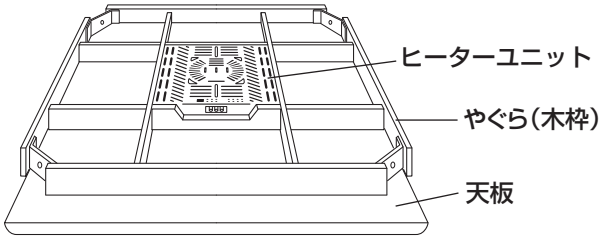
■ **敷物や床板が変色・変形することがあります。次のような場所で使用する場合は、こたつの下にカーペットなどを敷いてください。**

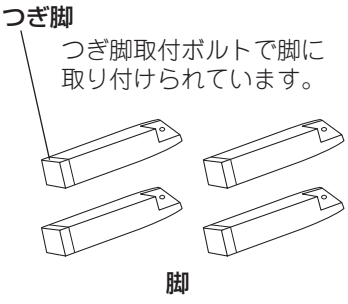
●熱に弱い敷物（ポリプロピレン・塩化ビニールなど）の上。

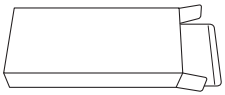
●樹脂製床・フローリング・塗装した床面。

付属品を確認する

梱包物がすべて揃っているか確認します。







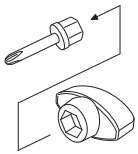
箱

●箱の中に**組み立て用部品**、**コントローラー付電源コード**が入っています。

●箱はやぐら(木枠)の内側に収納されています。

コントローラー付電源コード

組み立て用部品



ドライバーピン……1本

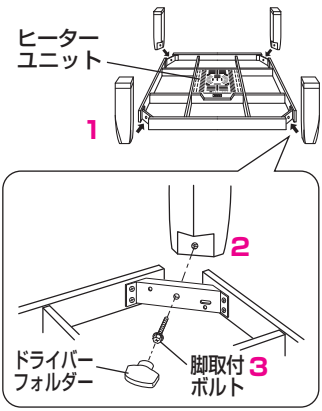
脚取付ボルト…4本

ドライバーフォルダー…1個

こたつを組み立てる

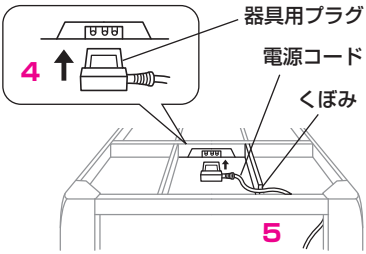
1. やぐらを、ヒーターユニット側を上向きにして置く

2. 脚をやぐらの枠にはめ込む



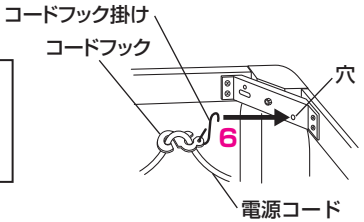
3. 脚取付ボルトで脚をやぐらにしっかり固定する

⚠注意	**使用中も脚がゆるんでいないかときどき点検してください。** ゆるんだまま使用すると、破損してけがの原因となります。



4. 器具用プラグを奥までしっかり差し込む

5. 枠のくぼみに電源コードをかける



6. コードフック掛けを穴に引っ掛けて固定する

⚠注意	**電源コードがたるんだり、引っ張りすぎたりしないようコードフックの位置を調節してください。** 電源コードが傷むと、火災・感電の原因となります。

7. こたつ掛けふとんを掛け、天板をのせる

こたつふとん（市販品）について

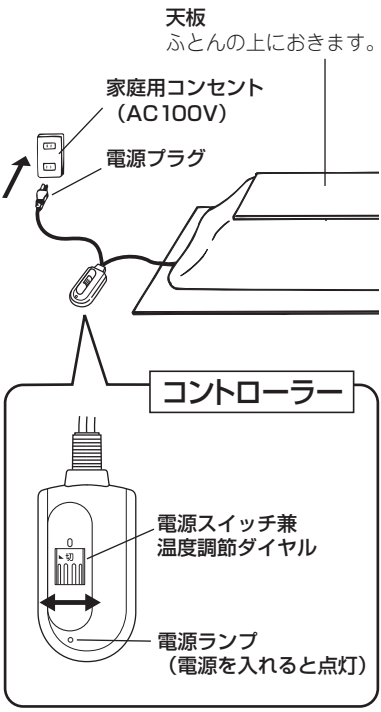
こたつ掛けふとん
保温性のよいゆったりした寸法の物を使用し、
やぐら全体に均等に掛けてください。

こたつ敷ふとん
床に熱が逃げるのを防ぎ、電気代の節約になります。

こたつとして使う

1. 電源プラグをコンセントに差し込む

⚠注意	**電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。** 差し込みが不十分だと、ショート・発熱・火災の原因となります。



2. コントローラーの温度調整ダイヤルを右に回して電源を入れる

3. ダイヤルを回して温度を調整する

温度は7段階で調整できます。

㊀↔㊁↔①↔②↔③↔④↔⑤↔㊂

※ダイヤルの位置による、ヒーターの消費電力の変化はありません。
※ヒーターのON・OFFにより温度を制御しています。

⚠注意	**●内部の電子部品の温度上昇（約50℃）により、コントローラーが少し熱くなりますが、異常ではありません。** **●コントローラーをこたつの中に入れて使用したり、上にふとんなどをかけたりしないでください。また、他の熱器具から離して使用してください。** コントローラーの温度が上昇する原因となります。コントローラーの温度が高くなると保護回路がはたらき、電源が切れて電源ランプが消えます。温度が下がると、電源が入って電源ランプが点灯します。

ご使用後や外出時は

1. コントローラーの温度調整ダイヤルを左に回して電源スイッチを「切」にする
2. 電源プラグをコンセントから抜く

お願い

電気カーペット（こたつ使用可能タイプ）と併用する場合は、使用する電気カーペットの取扱説明書を必ず読んで正しく使用してください。

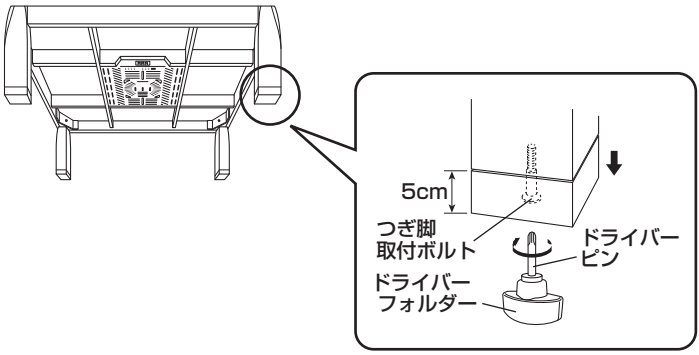
つぎ脚について

リビングテーブルとして使用するときや、座イスなどを併用するときは、つぎ脚を付けた状態が便利です。

※出荷時、つぎ脚は脚に取り付けられています。

■つぎ脚を脚から取り外す

ドライバーフォルダーにドライバーピンをセットしたもので
つぎ脚取付ボルトをゆるめ、つぎ脚を取りはずしてください。



⚠注意	**●つぎ脚を取り付けて使用する場合は、つぎ脚取付ボルトをしっかり締めてください。また、使用中も脚がゆるんでいないかときどき点検してください。** ゆるんだまま使用すると、破損してけがをしたり、つぎ脚取付ボルトの頭で床を傷付けることがあります。 **●モンキーレンチなどの工具を使用しないでください。** ネジ山がつぶれることがあります。

ヒーターユニットについて

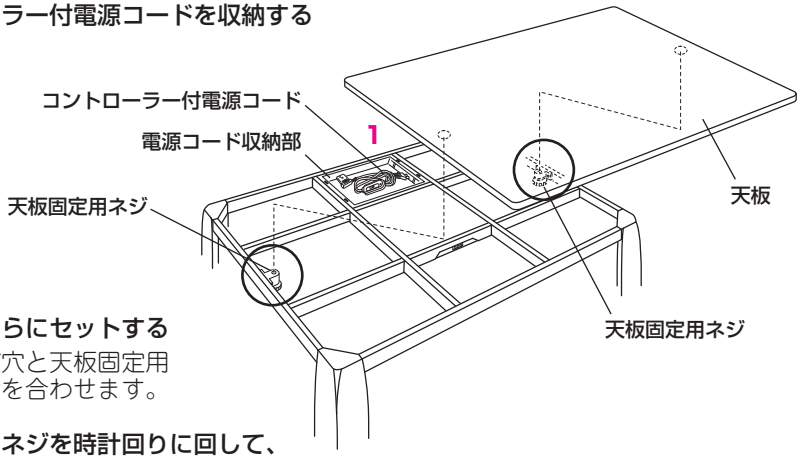
●ご使用中、クォーツヒーターが消えることがありますが、これは正常な温度制御動作を表わしているものです。
●クォーツヒーターの点灯、消灯に関係なくファンの回転数は一定です。
●ファンによる音がしますが異常ではありません。
●コントローラーの温度調節ダイヤルを「弱」方向に回すと、しばらくの間クォーツヒーターが消えることがあります。

クォーツヒーター　〈オンのとき〉　〈オフのとき〉

点灯します。　消灯します。

テーブルとして使う

1. コントローラー付電源コードを収納する



2. 天板をやぐらにセットする

天板のネジ穴と天板固定用ネジの位置を合わせます。

3. 天板固定用ネジを時計回りに回して、やぐらと天板をしっかりと締め付ける

⚠注意	●テーブルとして使うときは、下敷きなどを敷き、床面に傷が付かないようにしてください。 ●移動するときは必ずやぐら(木枠)部分を持って、持ち上げて移動してください。(天板だけを持って持ち上げないでください。) ●天板固定用ネジは天板が動かなくなるまで確実に締め付けてください。天板がずれて落下し、けがをする恐れがあります。

仕　　様

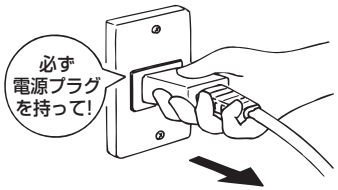
ヒーター型式	KHH-61240S
定　　格	AC100V 600W 50／60Hz
発 熱 体	クォーツヒーター（2本）
温度過昇防止	温度ヒューズ（133℃）
温 度 調 節	コントローラー（電子制御）と感熱抵抗素子
コ ー ド	綿袋打コード・コントローラー（KRC-82）付（長さ3.2m）
本体サイズ	約120（W）×80（D）×37（H）cm（つぎ脚時の高さ：42cm）
質　　量	約20kg（天板のみ：約8.6kg）

※本機の仕様および外観については、改良のため予告なく変更することがあります。

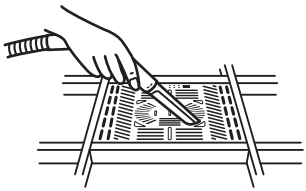
お手入れのしかた

お手入れの前に…

電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。



ヒーターユニットの掃除



●保護網にごみやほこりが付着したときは、掃除機で取り除いてください。
●長年のご使用で内部にほこりが堆積した場合、こげたにおいがすることがあります。内部の清掃をお買い上げの販売店にご依頼ください。（有料となります。）

天板・やぐら・脚のお手入れ

●塗装面の汚れは、台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した布で拭き取るか、市販の家具クリーナーをご使用ください。仕上げに中性洗剤や家具クリーナーが残らないようから拭きしてください。
●お茶やみそ汁などをこぼしたときは、乾かないうちにすばやく拭き取ってください。

お願い

●シンナーや化学ぞうきんなどは、塗装面を変色させる原因となりますので絶対におやめください。
●殺虫剤やヘアスプレーがかかると変色する場合があります。

点検・修理を販売店に依頼する場合

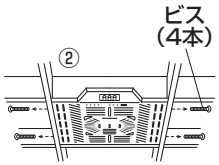
やぐらからコントローラー付電源コードとヒーターユニットを取りはずし、合わせて販売店にご持参ください。

①コントローラー付電源コードについて

電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。

②ヒーターユニットの取りはずしかた

ヒーターユニット枠側面のビス4本を取りはずしてください。
※点検･修理対象部分はヒーターユニット部のみとなります。
天板、やぐら(木枠)、脚、つぎ脚は点検･修理対象外です。



愛情点検

長年ご使用の家具調こたつの点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか？	●スイッチを入れても、ときどき暖まらないときがある。 ●電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。 ●通電中に異常な音や振動がある。 ●電源プラグ・電源コードなどが異常に熱い。 ●その他の異常、故障がある。

▶ **ご使用中止**

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

アフターサービスについて

1. 保証書

●**この取扱説明書には保証書が付いています。（保証対象部分：ヒーターユニット部）**
保証書はお買い上げの販売店で**「販売店名・お買い上げ日」**などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間：お買い上げ日から１年間です。

2. 修理を依頼されるとき

●**保証期間中は**
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。
保証書の記載内容により無料修理いたします。

●**保証期間が過ぎているときは**
お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

●こたつ用ヒーターユニットの補修用性能部品の保有期間は**製造打切後6年**です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. 点検整備について

●数年使用されますと、ヒーターユニット内部が汚れ、性能が低下することがあります。
通常のお手入れとは別に点検整備（有料）をおすすめします。点検整備はお買い上げの販売店にご依頼ください。

●**お客様ご自身での製品の分解は危険ですので、絶対におやめください。**

5. アフターサービスについてご不明の場合

●アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、小泉成器株式会社「お客様相談窓口」にお問い合わせください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。なお、この目的のために小泉成器株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

保証・無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った**正常な使用状態で保証期間内に故障**した場合、**「無料修理」**致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、**商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。**
3. **ご転居、ご贈答品等で**本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、小泉成器株式会社「お客様相談窓口」へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下等による故障および損傷。
   （ハ）火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障および損傷。
   （ニ）一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車輌、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
   （ホ）本書のご提示がない場合。
   （ヘ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
   （ト）譲渡、転売、リサイクル店（中古品）、中古販売店、オークション等により入手された場合。
5. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。日本国外からの修理依頼や補修用部品・消耗部品の発送依頼には対応しておりません。
   Effective only in Japan. We do not offer repair service or dispatch maintenance parts or consumables internationally.
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または小泉成器株式会社「お客様相談窓口」にお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理について詳しくは取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

家具調こたつ
保証書 持込修理

本書は、本書記載内容（裏面記載）で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

型　　番	KTR-34264	
お買い上げ年月日	年　　月　　日	
無料修理保証期間	対象部分	期間（お買い上げ日より）
	ヒーターユニット部	1　年

お客様	お名前	様
	ご住所	〒 TEL

販売店	店名・住所・電話

見　本

★販売店の皆様へのお願い　必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。

小泉成器株式会社　本社　〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号　TEL.06(6268)1423

お客様相談窓口

製品のお問い合わせ、修理に関するご相談、部品の購入に関するご相談は

お客様サポート　https://www.koizumiseiki.jp/support/

※上記のアドレスは予告なく変更される場合があります。

ナビダイヤル（全国共通番号）**0570（07）5555**

※ナビダイヤルがご利用いただけない場合　**TEL. 03（3570）6730**

受付時間：平日9：00～17：00（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

小泉成器株式会社　〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号

2026年4月現在（所在地、電話番号などについては、変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。）

★6D